地域の子育て情報　１１月号

トムソーヤ

令和3年11月10日発行

色々な柄の折り紙を使って
どんぐりの帽子を作ってみました。

温かい食べ物が美味しい季節になりましたが、小さなお子さんをお持ちのご家庭で注意していただきたいのが、「子どものやけど事故」です。子どもが日に日に動き回る範囲が広がることは嬉しい事でもありますが、思わぬ事故の危険も増えていきます。

令和2年12月までの約10年間に、**炊飯器** や **電気ケトル等** による2歳以下の乳幼児のやけど事故は、計333件、**グリル付きコンロ** によるやけど事故は計50件起きているそうです。その他にも、カップに入った飲み物をこぼしたり、加湿器やストーブなどの暖房器具の触れるなど、合わせて約2000件のやけど事故が起きています。

保育園の保護者からも「炊飯器の蒸気で…」「汁物をこぼしてしまった。」「ホットプレートを触ってしまった。」という話しを聞くことがありました。

その他にも… **アイロン・ヘアアイロン・電源コード・テーブルクロス等**

大人に取って身近な製品でも、乳幼児にとってはやけど事故の危険が潜んでいることがあります。

引っ張ったり、つまずいたりして、上に置いた熱いスープやみそ汁、コーヒー等を倒してやけどをすることがあります。

一度、家の中を子どもの目線で見てみましょう。
やけどの原因になるものが見えてきますよ。

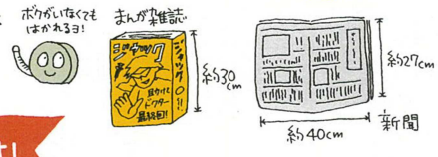
子どものやけどを予防しよう!

手の届く範囲を確認し、やけどの危険のある物は
子どもの手の届かない場所に置きましょう。

台の高さ ＋ 手の届く範囲 ＝
1才 90cm
2才 110cm
3才 120cm

例　1歳児 90cm
➡台の高さが 50cm の場合、台の手前から 40cm の所まで手が届きます。

巻き尺やスケールのない時は 身近なもので測ろう!!



ほかにもこんな危険があります!

テーブルクロスの罠
テーブルクロスを引っ張って倒れることがあります。

コードの罠
引っ張ったりつまづいたり上手く抜けなくて倒れることもがあります。

取っ手の罠
持ち手が外に出ていると お手伝いしようとした 子どもがひっくり返す ことがあります。

死亡に至る事故のランキング（WHO 2002年）

1位	交通事故	26%
2位	溺水	20%
3位	火傷	10%

やけどの原因で多いもの（2013 東京都）

1位	食べ物&飲み物
2位	コンロや魚焼きグリル
3位	カセットコンロや ホットプレート
4位	炊飯器

©佐久医師会

子どもが病気!など、いざという時役立つ「教えて!ドクター」無料アプリも Android・iPhone で配信中! お問い合わせ：佐久医療センター小児科外来　TEL.0267-62-8181

１２月の園庭開放

雨天中止

１２月８日（水）
申し込み締め切り１２月３日（金）

１２月２２日（水）
申し込み締め切り１２月１７日（金）

時間は、11時から12時 1回、3組まで

＊電話にてお申し込みください。
＊感染症の流行により、中止になる場合もあります。
詳細は、保育園にお問い合わせください。

やけどの事故は、
いつもと違う場所も要注意です！
「おじいちゃん・おばあちゃんのお家で…」「旅行先で…」などの声も聞かれます。

多摩小ばと保育園　こばとＣＬＵＢ
八王子市石川町３２７９番地
TEL０４２（６４２）９３００
担当　宮澤　岩崎